

令和5年度

「学校に関するアンケート調査」

報告書

東京学館新潟高等学校

令和6年

東京学館新潟高等学校
校長 飯田 昭 男

令和5年度 「学校に関するアンケート調査」集計結果について（ご報告）

生徒・保護者の皆様には、「学校に関するアンケート調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果がまとまりましたので、報告いたします。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、学校行事もほとんど制約のない中で行うことができました。「たちばな祭・夏」「たちばな祭・秋」ともに有観客で実施し、保護者の皆様にはライブ配信やYouTube等でもご覧いただきました。

「学校に関するアンケート調査」に関しては、昨年度より、宮城県の県立高校で行われている内容を参考にして、アンケートの内容を刷新しました。結果データについても、担当者からのコメントを掲載しましたので、ご一読頂きたいと思います。

生徒並びに保護者の皆様から頂いた評価を真摯に受け止め、次年度の教育活動に生かして参りたいと思います。ご協力大変ありがとうございました。

なお、令和5年度の提出枚数並びに提出率は以下の通りでした。

	1 学年	2 学年	3 学年	全校
在籍数	480	457	476	1413
生徒提出枚数 (提出率)	471 (98.1%)	436 (95.4%)	471 (99.0%)	1378 (97.5%)
保護者提出枚数 (提出率)	461 (96.0%)	431 (94.3%)	461 (96.8%)	1353 (95.8%)

参考) 令和4年度の提出枚数並びに提出率

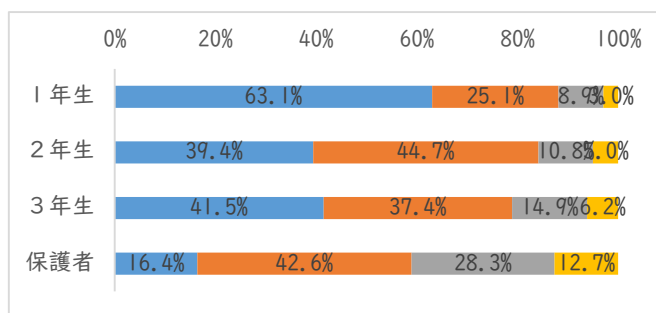
	1 学年	2 学年	3 学年	全校
在籍数	459	485	419	1363
生徒提出枚数 (提出率)	408 (88.9%)	466 (96.1%)	405 (96.7%)	1279 (93.8%)
保護者提出枚数 (提出率)	360 (78.4%)	431 (88.9%)	375 (89.5%)	1166 (85.5%)

令和5年度 学校評価アンケート 結果

1 よく当てはまる 2 だいたい当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 当てはまらない

1. 学校設立の趣旨（建学の精神）や校訓を知っている。

	1	2	3	4
1年生	297	118	42	14
2年生	172	195	47	22
3年生	195	176	70	29
保護者	221	574	382	171

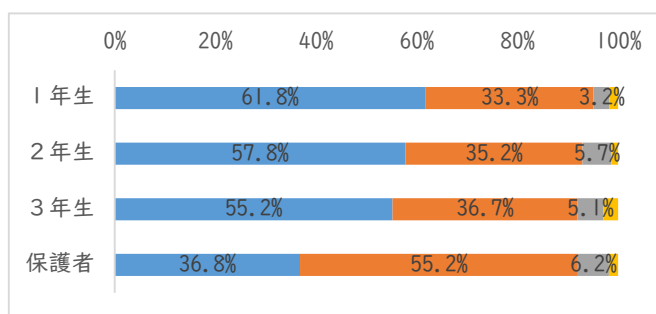


（管理職）

「建学の精神」及び「校訓」を知っていると回答する生徒の割合が年々上昇しています。要因としては、教員が意識的に生徒に伝えていることが挙げられます。特に、今年度の第一学年は常に『学年だより』に掲載して、「建学の精神」、「校訓」を生徒に伝えました。

2. 学校は、生徒の一人ひとりの成長のため、不適切な言動等が見られたときには、きちんとの確な指導を行っている。／その時その時の状況に合った的確な指導を行っている。（徳育教育）

	1	2	3	4
1年生	291	157	15	8
2年生	253	154	25	6
3年生	260	173	24	14
保護者	496	743	83	25

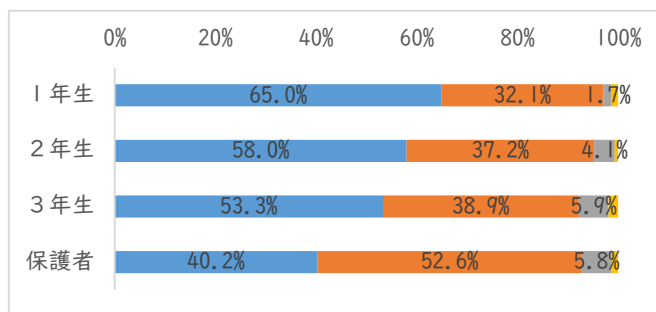


（管理職）

昨年同様、生徒・保護者共に高い数値です。しかし、保護者では、「だいたい当てはまる」の割合が高くなっています。日常の指導の中で、保護者の理解を得られていないところもあるかと思われます。今後一層、保護者との連携を図る必要があると考えています。

3. 学校は、これらの教育方針のもと、勤勉と規律を身につけた自主的・積極的な生徒を育てようと努力している。

	1	2	3	4
1年生	306	151	8	6
2年生	254	163	18	3
3年生	251	183	28	9
保護者	542	708	78	19

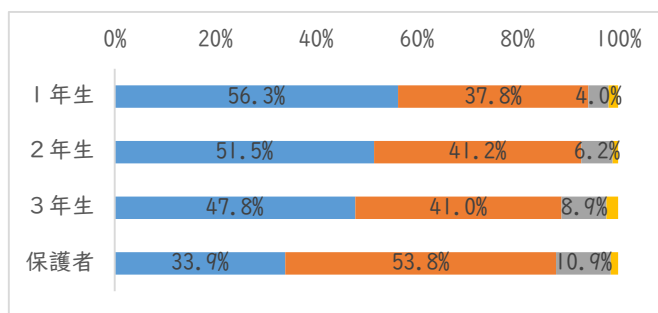


（管理職）

殆どの生徒・保護者が1又は2と回答しています。日常の学習指導及び生徒指導等において、自ら考え、計画的に物事に取り組む機会を多く設定しており、生徒はそれを体現していると考えられます。

4. 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。（学習指導）

	1	2	3	4
1年生	265	178	19	9
2年生	225	180	27	5
3年生	225	193	42	11
保護者	455	722	146	20

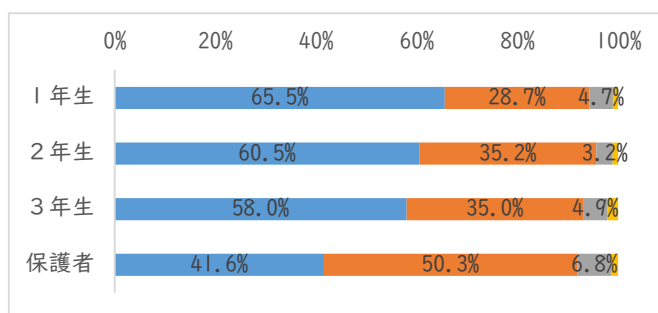


（教務部）

「概ね良好」といえます。1、2学年では授業中に「ロイロノート」を積極的に活用することで日々の授業改善や教材研究の見直しを行っています。本年度は教員対象の「ロイロノート」を活用した研究授業を2回開催しました。また、全学年で「スタディサプリ」を導入し、教員側もこれまでの宿題や週末課題のあり方、評価方法等を見直す機会を得ました。生徒、教員の授業に真摯に向き合う姿勢が形となって表れたように感じます。

5. 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。（生徒指導）

	1	2	3	4
1年生	308	135	22	5
2年生	265	154	14	5
3年生	273	165	23	10
保護者	560	677	91	19

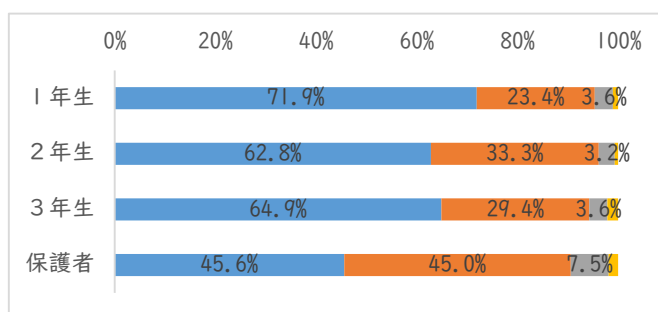


（生徒指導部）

生徒・保護者共に90%以上が1・2と回答しており、概ね良好と判断できます。2年生、3年生は前年度よりも評価が向上しています。通学時の公共交通機関の利用マナーには、年々厳しい目が注がれており、日頃から状況に応じた適切な対処が求められます。生徒自ら考えて行動できるよう今後も指導の充実を目指していきます。

6. 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。（進路指導）

	1	2	3	4
1年生	338	110	17	5
2年生	275	146	14	3
3年生	305	138	17	10
保護者	613	605	101	26

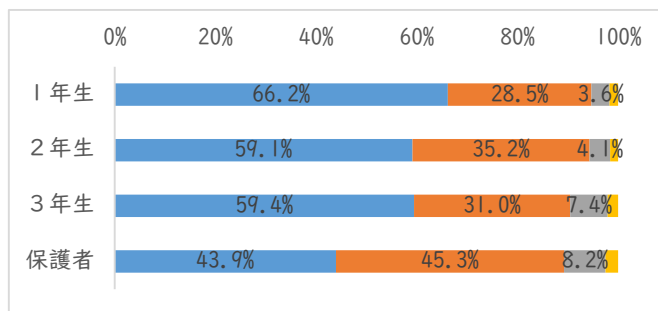


（進路指導部）

1及び2と回答した生徒・保護者が大多数を占める点については良好な結果として認識できる一方、3及び4で回答した生徒がいる点については、対応を検討したいと思います。高校卒業後の進路決定はすべての生徒に関わることであり、その後の人生を左右するポイントとなるからです。コースごとに合った指導を再度吟味し、徹底していきたいと思ひます。

7. 教員が生徒に寄り添いながら必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。（教育相談）

	1	2	3	4
1年生	311	134	17	8
2年生	259	154	18	7
3年生	280	146	35	10
保護者	589	608	110	34

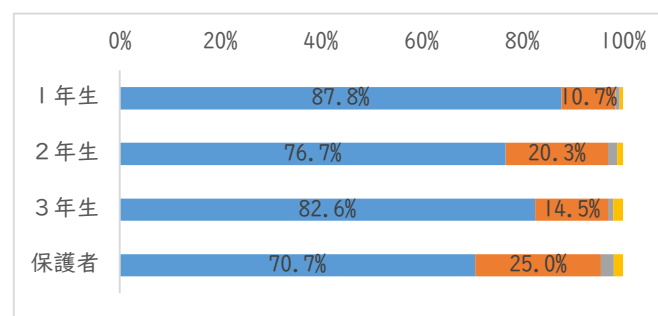


(生徒指導部)

1年生は新しい学習環境への順応、2・3年生は進路開拓に向けた「面談」回数が増えています。コミュニケーション機会の増加と比例し、2・3年生は前年より評価が向上しています。学校生活やコミュニケーションに関するアセスメントの他、各考查ごとにいじめの早期発見を目的としたアンケートを実施しています。教育相談の充実を図り、令和5年度からスクールカウンセリングもスタートしています。

8. 部活動は活発に行われている。（部活動）

	1	2	3	4
1年生	410	50	4	3
2年生	336	89	8	5
3年生	388	68	5	9
保護者	951	336	35	24

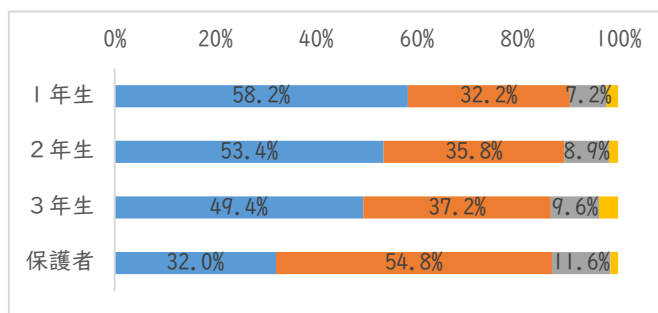


(生徒指導部)

1・2を合算すると生徒・保護者共に90%を越える高い数値となりました。大多数の方々から高い評価を頂いております。本校の特色の一つでもある部活動を更に発展させていくために、各部活動が創意工夫を凝らし精力的に活動を行って参ります。また、部活動での成長を日常生活に結び付けられる様、全部活動で協力し合いながら取り組んでいるところです。

9. 生徒会活動は活発に行われている。（生徒会活動）

	1	2	3	4
1年生	273	151	34	11
2年生	234	157	39	8
3年生	232	175	45	18
保護者	428	733	155	21

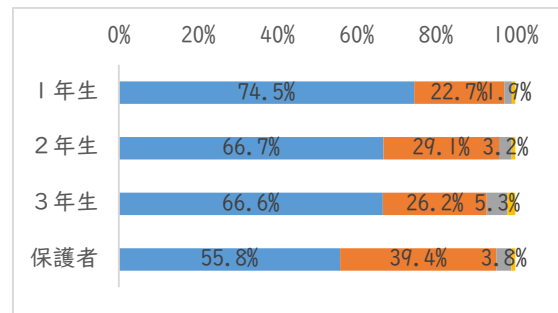


(生徒指導部)

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、以前のような制限を設けない形での学校行事を行うことが出来たお陰で、活発に行われているという回答を8割以上いただくことが出来ました。次年度に向けては、HPやClassi等での発信を含め、生徒会活動がより多くの方に認識していただけるような取組みを工夫して、更なる発展に努めたいと思います。

10. 有意義な学校行事がある。(学校行事)

	1	2	3	4
1年生	348	106	9	4
2年生	291	127	14	4
3年生	313	123	25	9
保護者	751	530	51	14

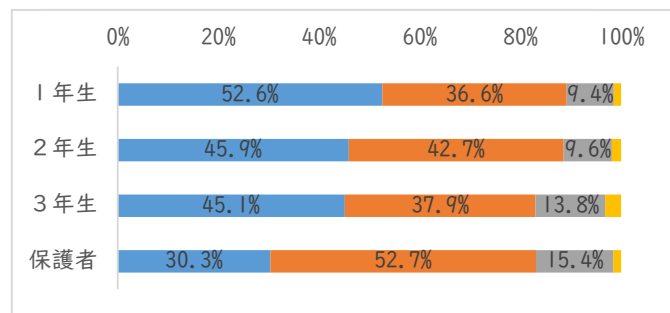


(教務部)

今年度は学校行事の柱である体育祭・文化祭を感染対策に留意しながらも、ほぼ本来の形に戻して開催できました。文化祭は来場者が3,000人を超える盛況ぶり。生徒も精一杯取り組んでくれました。生徒も保護者も昨年に比べて満足度が大きく向上しています。

11. 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。(特色ある学校づくり)

	1	2	3	4
1年生	247	172	44	7
2年生	201	187	42	8
3年生	212	178	65	15
保護者	408	710	207	21

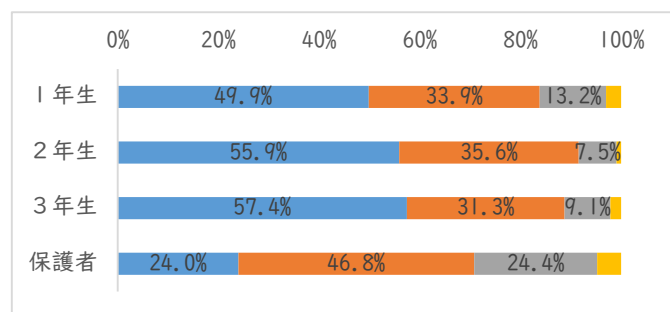


(教務部)

探究学習では、1年生はSDGsをテーマに、2年生では地元「にいがた」をテーマに地域活性化を考える取り組みを行っています。本校の特色である短歌創作では、年に2回、全校短歌講座を開催し、宮内庁歌会始に8人目の入選者を輩出することができました。

12. 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。(防災教育)

	1	2	3	4
1年生	234	159	62	14
2年生	245	156	33	4
3年生	270	147	43	10
保護者	321	627	327	64

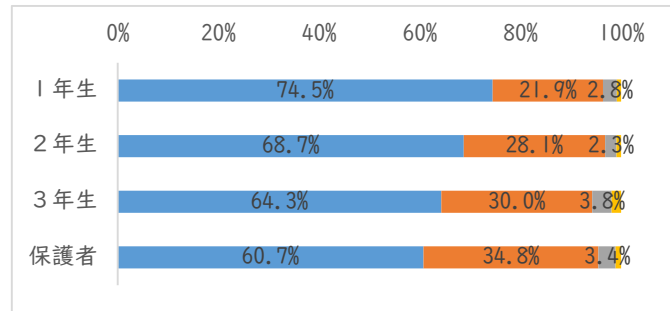


(生徒指導部)

過去に地震や津波、洪水に噴火等が起こったことがある土地はいずれ必ずまた災害が起こると言われ、近い将来予測されているものもあります。これから求められる対策では、学校での防災教育だけではなく、家庭での災害への備えと心構えを確立するためのメッセージを学校から発信して行く必要性も感じています。

13. 学校のホームページや学年・学級便り、Classi等で学校の情報が適正に伝えられている。
(開かれた学校づくり)

	1	2	3	4
1年生	350	103	13	4
2年生	301	123	10	4
3年生	302	141	18	9
保護者	819	469	46	15

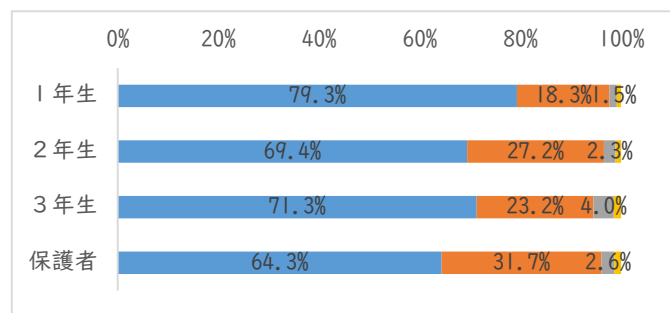


(教務部)

本校のホームページでは各種お知らせのほか、部活動のブログなど、学校での活動の様子を配信しています。また、配付文書や連絡事項はClassiを活用して情報の共有に努めています。スマホでClassiの通知をオンにさせていただくと、連絡事項を速やかに確認できます。

14. 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。(施設設備)

	1	2	3	4
1年生	372	86	7	4
2年生	304	119	10	5
3年生	335	109	19	7
保護者	868	428	35	18

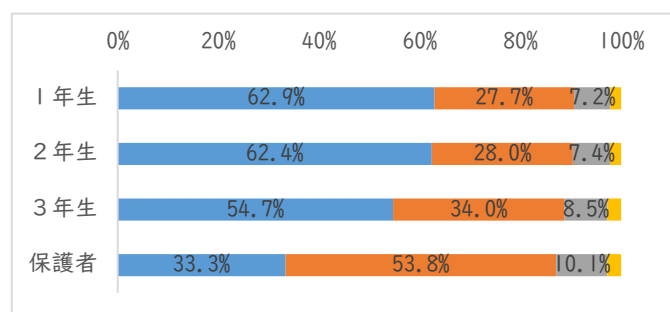


(管理職)

老朽化していく校舎において、今年度は長期間にわたる大規模な外壁塗装工事を行いました。そのため、校舎も40年以上経過したことを感じさせない外観となったことが、評価されたものと考えられます。

15. 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。(いじめ問題)

	1	2	3	4
1年生	295	130	34	10
2年生	254	114	30	9
3年生	257	160	40	13
保護者	447	722	136	37

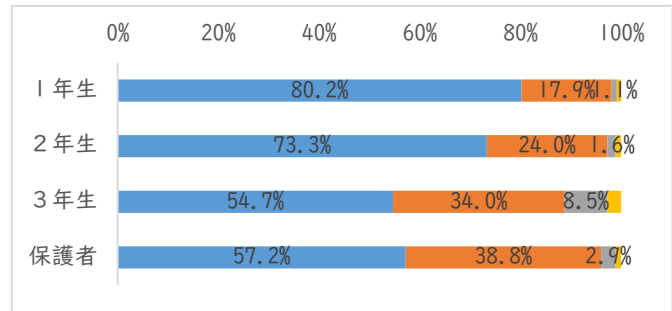


(生徒指導部)

考査(年間5回)毎に実施するいじめの早期発見を目的としたアンケートの他、全校生徒向け・保護者向けに実施するSNS講座や、各学期ごとの「相手の気持ちを考えるHR」等によるいじめ撲滅の取り組みが概ね評価されたのか、3年生の評価は前年よりも向上しました。また、4月実施の学校生活スキルアンケートでは、言語化されにくい生徒の困り感を捉えるように努めています。

16. 朝の読書、短歌の創作活動、コミュニケーション講座、TGNタイム等、独自の教育活動を行っている。（特色教育）

	1	2	3	4
1年生	377	84	5	4
2年生	321	105	7	5
3年生	257	160	40	13
保護者	770	522	39	15

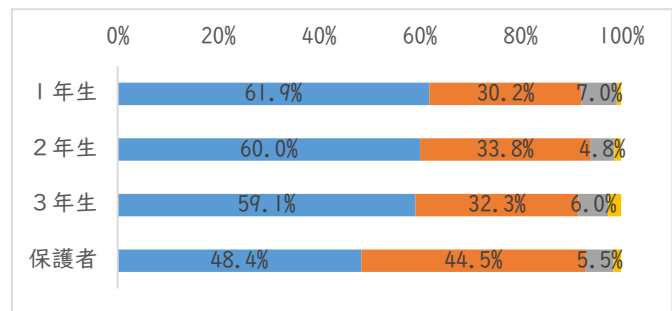


（教務部）

朝読書は平成16年にスタートしました。静寂に包まれた始業は本校独自の朝のスタイルです。また、全校短歌講座を通じた豊かなことばの醸成やコミュニケーション講座による相手を思いやる気持ちの育成など、生徒の情操教育に努めています。放課後のTGNタイムでは、様々な学習活動の企画だけでなく、一層の工夫をしていきたいと思ひます。

17. 学校生活は充実している。（総合満足度）

	1	2	3	4
1年生	291	142	33	4
2年生	263	148	21	6
3年生	278	152	28	12
保護者	652	600	74	21



（管理職）

コロナウイルス感染症の5類移行により、学校行事もコロナ禍前と同様の実施方法となり、生徒の満足度は上がったと考えられます。また、創立以来初の野球部の甲子園出場により、生徒が東京学館新潟高校としての一体感を感じる事ができたこともその一因であると考えられます。

